

8月18日(木)

どこからか聞こえる笛の音に
ロウソクとシェードだけの薄暗い部屋…
いつもの図書館とはひと味違った中で



『夜のおはなし会』

が始まりました。

外国のお話や日本の古い言い伝え…
どれも怖かったけど一番怖かったのは
能津のおんちゃんが本当にであった
“仁淀川”のおはなしでした。

こわいけど聞きたい!
耳をふさいだり
お母さんに
抱きついたり…
ドキドキの
子供たちでした。



日高読もう会主催イベント
「ちいさい秋みくらつけて」
10月23日(日) 13時30分
日高酒蔵ホールにて
★詳しくはこのチラシの裏面を★



むらびとかわらばん

第3号

2011.10

日高読もう会

◆発行◆



図書館へ
簡単アクセス!



おすすめの1冊

『高知県の民話』(日本児童文学者協会/編)



うちの3人の子どもが幼児から小学校高学年の頃まで、寝る前に電気を消して手元の明かりでいろんな昔話を読んでいました。ワクワクしながら布団に入り、目を閉じてじっと聞いてくれていました。今ではデイサービスのお年寄りの※読み聞かせで毎回とても喜んでもらっています。まさに年齢を問わず老若男女におすすめの一冊です。土佐弁のユニークさ、高知のそれぞれの地方の昔話をぜひ語り継いでいきたいものです。 【完熟とまと】

※読み聞かせ活動

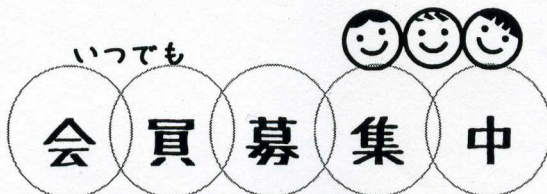
毎月2回コスモスの里デイサービスにて、14:30~15:00 読み聞かせをおこなっています。

話題沸騰、うっかりさん第3弾!



実話シリーズ第3弾、うっかりさん 人影編

二度も自分に声をかけてしまったうっかりさんだった。



いつでも
お問い合わせは事務局まで

◆朗読クラブ 発表報告◆

朗読クラブの子どもたちが、8月17日(水)にコスモスの里を訪問。可愛い声で「日下のえんこう」「子そだてたぬき」の創作民話を日下弁で披露。30人ほどのお年寄りが、拍手拍手で楽しんでくださいました。ぜひまたと生まれ、思いのほかの結果に子どもたちも話をするの喜びを知った様子。朗読を仲立ちに、世代間の交流がこれからも長く続くようにお願いながら、次回の発表に向けて、また練習にはげみます。 ※発表のあとにいただいたおやつもおいしく、嬉しかったです。ありがとうございました。 (さ)



次回の実行委員会は、10月18日(火)19時から

※臨時の話し合いが入る場合は、図書館のHP内「日高読もう会」のお知らせに掲載

日高読もう会事務局 〒781-2153 高知県高岡郡日高村本郷192

TEL・FAX0889-20-1533 E-mail: hidaka-lib@mc.pikara.ne.jp http://www.kochinet.ed.jp/hidaka-v/

むらびとかわらばん第3号 2011.10